

## 1. 授業の概要(ねらい)

「ビジネス」という言葉自体を日常的に聞いたり用いたりすることは少なくない。この授業では、ビジネス社会を理解するうえでカギとなる諸要素や諸概念(たとえば「会社」や「法人」、「取引」や「契約」など)を理解しながら、ビジネス社会において教育が介在する役割や機能について学んでいく。具体的には、ビジネス社会を取り巻く世の中の動向(産業・経済、政治、教育・文化など)を把握しつつ、ビジネスの活動基盤としての組織、組織のなかの人間を通じて行われるビジネスの特徴を理解していく。そして、人間の営みとしてのビジネスに教育がいかなる役割を担っているのか、また、教育には何が期待されているのかを整理し、ビジネス社会における教育の意義や課題についても検討していく。

## 2. 授業の到達目標

- ・ビジネスと教育の双方の営みの異同を踏まえた関連性を理解することができるようになる。
- ・ビジネス社会に関する身近な事例を踏まえて、ビジネスと教育の関係を理解することができる。
- ・営利活動と非営利活動の異同を踏まえて、ビジネスと教育の役割を理解することができる。

## 3. 成績評価の方法および基準

平常点(授業内容に関して作成するコメントシートの提出状況、事例検討での貢献度など)50% 期末テスト50%

## 4. 教科書・参考文献

参考文献

授業中に適宜提示する。

## 5. 準備学修の内容

授業中に適宜指示する授業内容に関連したテーマに言及している新聞・雑誌記事等に予め目を通し、その内容の理解、論点となる箇所を把握しておくこと。

## 6. その他履修上の注意事項

この授業では各回でさまざまな具体例が出てくるが、授業全体を通じて相互に関連した内容となっている。また、授業内容を踏まえて積極的に発言を求める。欠席や遅刻がないように努めること。

## 7. 授業内容

- 【第1回】 イントロダクション
- 【第2回】 ビジネス社会の特徴——諸概念の理解を踏まえて
- 【第3回】 ビジネスと教育——その異同と関連
- 【第4回】 ビジネスと教育——学校と企業の相違を踏まえて
- 【第5回】 ビジネス社会における変化と教育の役割
- 【第6回】 ビジネス社会を対象とした教育活動(1)交渉教育
- 【第7回】 ビジネス社会を対象とした教育活動(2)ワークルール教育
- 【第8回】 ビジネスと教育を取り巻く課題の探求——事例の紹介と検討
- 【第9回】 ビジネスと教育を取り巻く課題の探求——検討を通した論点提起
- 【第10回】 ビジネス化する教育・教育化するビジネス
- 【第11回】 ビジネス社会の探求(1)——身近な事象に注目して
- 【第12回】 ビジネス社会の探求(2)——グローバル経済に注目して
- 【第13回】 ビジネス社会と働き方(1)働く「場」に注目して
- 【第14回】 ビジネス社会と働き方(2)人工知能の進化と労働のゆくえ
- 【第15回】 授業総括